

授業科目名	経営学:企業活動の諸相		単位数	2 単位	
担当者	三澤 哲也	開講時間	木	曜	第 2 限
<p>□■ 授業の目的・目標</p> <p>この講義では、金融実務でも広く用いられるファイナンス理論、特にその中の金融工学の入門的な話題のうち、「投資に関わる不確実性リスクとマネジメント」について紹介し、その考え方や分析・評価・対応にかかわる初等的かつ基本的な事柄を理解してもらうことを目標とします。</p>					
<p>□■ 授業計画</p> <p>第1回 ガイダンスーファイナンスとリスク</p> <p>2回 第1章:証券投資の基礎</p> <p>1.1 金融実務概観(金融、証券、証券市場、様々なリスク)</p> <p>3回 1.2 証券投資と統計学1(収益率、リターンと市場リスク、平均、標準偏差)</p> <p>4回 1.3 証券投資と統計学2(確率変数、確率分布、市場の確率モデル)</p> <p>5回 第2章:リスク分散とポートフォリオ</p> <p>2.1 ポートフォリオ戦略とリスク分散(ポートフォリオ、相関係数)</p> <p>6回 2.2 平均・分散アプローチ(効率的市場仮説、マーコビッツモデル、リスク回避的投資家)</p> <p>7回 2.3 効率的ポートフォリオとポートフォリオ選択(ポートフォリオ選択、VaR)</p> <p>8回 第3章:ポートフォリオからCAPMへ</p> <p>3.1 安全資産を含めたポートフォリオ(分離定理、資本市場線、リスクプレミアム)</p> <p>9回 3.2 CAPM(CAPM-<math>\beta</math>、証券市場線、ハイリスクハイリターン)</p> <p>10回 3.3 ポートフォリオの評価(シャープレシオ、ジェンセン測度)</p> <p>11回 第4章:リスクヘッジと金融派生商品ーオプションを中心に</p> <p>4.1 金融派生商品とは</p> <p>12回 4.2 裁定価格理論</p> <p>13回 4.3 オプションとその価格付け(2項モデル、複製ポートフォリオ、リスク中立確率)</p> <p>14回 4.4 様々なオプション ~ファイナンスから投資戦略へ~(リアルオプション)</p> <p>15回 おわりに</p>					
成績判定基準	演習を含めた講義への参加度20%、課題レポート20%、期末試験60%				